

# 河辺雄和商工会報

2022.1 Vol. 57



ARTISTS VILLAGE  
芸術の里 かわべゆうわ

本年もよろしく  
お願い申し上げます



河辺雄和商工会

謹賀新年

監理 理理理理理理理理理理理理理理理理理理副副会  
事事 事事事事事事事事事事事事事事事事事事事事長長

藤奥 佐々木 石尾 佐々助 小足 伊藤 長谷 佐藤 高橋 田中 吉井 戸谷 岡井 齊藤 佐藤 齊  
事務局職員一同 田田正正樹 (女性部長) 佐々木昌子 (青年部長) 茂樹 昭一 善樹 昂祐 生之 健満 健仁 仁栄 司憲 吉司 充雄 男徳 友久 德友 久介 永男 悅

# 年頭のごあいさつ



河辺雄和商工会会長

齊藤善悦



明けましておめでとうござい  
ます。謹んで新春のご挨拶を申  
し上げます。

二年が経過しようとしている  
「新型コロナウイルス」の流行  
は収まらず、新たな変異株であ  
るオミクロン株による第六波が  
指摘されています。秋田県では  
抑えられています。秋田県では  
が懸念され、油断しないで収束  
を迎え、新型コロナ前の日常を  
取り戻したい新年です。商工会  
はこの間、国や県、秋田市が講  
じたコロナ影響対策について、  
多くの事業者に様々な経営支援  
を実行してきました。引き続き  
身近な相談窓口として、人口減  
少、経営者の高齢化等の課題を  
抱える、地域の中小・小規模業者  
支援の充実強化に役職員一  
同力を合わせて取り組んで参  
ります。

この度、「行きます。聴きます。  
提案し、伴走します」をスロー  
ガンに、目指す姿を「自然と芸  
術が溢れる地域の未来を灯す河  
川」

結びに、会員皆様のご健勝と  
帰や新しい働き方などの社会変容  
を捉え、農村地域の活性化と関  
係人口の創出に向け、「第2次秋  
季雄和商工会」とする第二期ア  
クションプログラムを策定しま  
した。10年先を見据えて、どの  
ような方向性を持つ商工業者  
支援と地域活性化へ取り組むの  
かを示した五年間の計画で、革  
新的な経営戦略に踏み込んだ支  
援と新たな可能性を切り拓く多  
様な連携の支援を推進し、成果  
を創出し続ける組織・運営体制  
の構築を図ります。これまでの  
「芸術の里かわべゆうわ」プロ  
ジェクトの成果を活かし、地域  
の基幹産業を担う農業関連事業  
者への充実した支援と農商工連  
携、また秋田市が策定した農山  
村資源活用基本構想で岩見地区  
が重点地区に指定されたことを  
踏まえて、自然豊かな農山村の  
継承と県都秋田市の中で特徴あ  
る地域経済活性化に取り組んで  
参ります。

さて、長引くコロナ禍への社会  
経済対策として、本市では事業繼  
続や雇用維持のため、金融支援や  
離職者採用支援事業などをこれま  
で実施しておりますが、今後はア  
フターコロナを見据え、業態転換  
や新分野進出、生産性向上、収益  
拡大などに挑戦する方への支援に  
ついても取り組んでまいりたいと  
考えております。

また、首都圏等から地方への回  
帰や新しい働き方などの社会変容  
を捉え、農村地域の活性化と関  
係人口の創出に向け、「第2次秋  
季雄和商工会」とする第二期ア  
クションプログラムを策定しま  
した。10年先を見据えて、どの  
ような方向性を持つ商工業者  
支援と地域活性化へ取り組むの  
かを示した五年間の計画で、革  
新的な経営戦略に踏み込んだ支  
援と新たな可能性を切り拓く多  
様な連携の支援を推進し、成果  
を創出し続ける組織・運営体制  
の構築を図ります。これまでの  
「芸術の里かわべゆうわ」プロ  
ジェクトの成果を活かし、地域  
の基幹産業を担う農業関連事業  
者への充実した支援と農商工連  
携、また秋田市が策定した農山  
村資源活用基本構想で岩見地区  
が重点地区に指定されたことを  
踏まえて、自然豊かな農山村の  
継承と県都秋田市の中で特徴あ  
る地域経済活性化に取り組んで  
参ります。

明けましておめでとうござい  
ます。

皆様におかれましては、健やか  
に新春をお迎えのこととお喜び申  
し上げますとともに、日頃から、  
本市市政にご理解とご協力を賜り  
厚くお礼申し上げます。



秋田市長

穂積



田市都市農村交流マスター・プラ  
ン」の策定を進めており、令和  
4年度からは、河辺岩見三内地  
区における公園や遊歩道等の整  
備に加え、日本酒・ウイスキー  
製造を中心とした観光等の関連  
事業を計画する事業者への支援  
など、民間活力もいかしながら、  
各種取組を進めてまいりますの  
で、引き続き皆様からのお力添  
えを賜りますようお願い申し上  
げます。

今年の干支「壬寅（みづのえと  
ら）」について、「壬」は妊に通じ、  
陽気を下に妊む、「寅」は蟻に通  
じ、春の草木が生ずるという意味  
があるそうです。コロナ禍とい  
う厳しい冬の時を乗り越えて、新た  
な成長を始める年となるよう期待  
を込め、河辺雄和商工会のますま  
すのご発展と、会員の皆様のご健  
勝を祈念申し上げ、年頭の挨拶と  
いたします。

この度、「行きます。聴きます。  
提案し、伴走します」をスロー  
ガンに、目指す姿を「自然と芸  
術が溢れる地域の未来を灯す河  
川」

# 年頭のごあいさつ



青年部長

石塚 茂樹



と地域の盛り上げに貢献することができたと思います。

さらには、河辺中学校で開催された特別授業「地域に学ぶ講話会」に青年部員が講師として登壇し、青年部事業や部員事業所の業務内容を紹介したほか、青年部らしい視点から河辺雄和の魅力や課題など地域に対する想いを熱く伝えることで、次世代を担う中学生

が描く未来を明るくすることの手伝いができたと信じています。

さて、令和3年度の青年部通常総会にて2期目の青年部長を仰せつかりましたが、コロナ禍などの影響を受け、青年部事業を始め各種イベントの中止や規模の縮小などを余儀なくされた歯痒い1年となりました。

そうした中において青年部は昨

年10月、売上が落ち込んでいる事業者を応援することを目的に開催された「IMULSEマルシェ」に参加し、全県の青年部が推奨する特産品の販売に協力することで、微力ではありますがあ

い年明けましておめでとうござります。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、旧年中は当青年部の活動に対し、格別なるご支援とご指導を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年度の青年部通常総会にて2期目の青年部長を仰せつかりましたが、コロナ禍などの影響を受け、青年部事業を始め各種イベントの中止や規模の縮小などを余儀なくされた歯痒い1年となりました。

そうした中において青年部は昨年10月、売上が落ち込んでいる事業者を応援することを目的に開催された「IMULSEマル

明けましておめでとうございます。

商工会員の皆様には、日頃より女性部活動に対し、ご理解ご協力をいただきまして心より感謝申しあげます。

昨年7月に開催された「市の記念日式典」では、日頃から協力していただいている部員各位と諸先輩方が長年続けられてきた新入学児童への「交通安全お守り」の寄贈や福祉施設への「お花」「車いす」寄贈奉仕などの活動が認められてまいりますので、皆様方にはさらなるお力添えをお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が

皆様にとって更なる飛躍、発展の年となることを祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



女性部長

佐々木 昌子



く・楽しく・元気よく」がモットーの女性部は、コロナウイルスのレベルが下がった11月8日、視察研修を行いました。当日は、秋晴れの素晴らしい紅葉の中、久々に顔を合わせた部員は、マスクの下で笑顔満開にし、湯沢市へと向かいました。道の駅での買い物、素材の味満点のとろけるジエラートで小休憩、まきストーブの暖かい

蔵の中で地元産食材と味噌・醤油を使ったランチ、和菓子の手作り体験と楽しい一日を過ごし、日頃のストレスが少し解消され、部員全員笑顔での解散となりました。

令和4年は、女性部員が笑顔と元気を皆様にお届けできる機会がたくさんありますよう願つてやみません。

令和3年は、コロナ禍によりほとんどのイベント・行事が昨年に続き中止となりましたが、「明る

い」という言葉が、皆様の益々のご発展、ご健康およびご多幸をお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

# 第2期 河辺雄和商工会アクションプログラムがスタートします。

昨年度より第2期商工会アクションプログラム策定委員会において協議、策定して参りました「第2期河辺雄和商工会アクションプログラム」が、令和3年12月10日に開催された理事役員会において承認されました。

本プログラムは、平成29年4月にスタートした第1期河辺雄和商工会アクションプログラムが終了し、令和4年4月より第2期アクションプログラムとしてスタートされるものであり、5つの戦略と10の施策から構成されております。商工会が総合経済団体として、地域商工業者の持続的な経営を通じて地域経済の活性化につなげる内容になっており、第1期プログラムにおける効果や反省点等を踏まえて、より皆様の経営の維持・発展につなげるための5ヶ年計画となっております。計画では年度ごとの目標も定めており、役職員はじめ、地域商工業者皆様のご協力を頂きながら目標を達成して参ります。

今後、誰もが見て解りやすいアクションプログラムの概要版をお示しながら、本プログラムの方向性を皆様と共有し推進して参りますので、ご理解とご協力を宜しくお願ひいたします。

- 共通戦略1** 革新的な経営戦略に踏み込んだ支援の推進
- 共通戦略2** 新たな可能性を切り拓く多様な連携の推進
- 共通戦略3** 成果を創出し続ける組織・運営体制の構築
- 独自戦略1** 「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトの理念の実現
- 独自戦略2** 地域の基幹産業を担う農業関連事業者への充実した支援(農商工連携)

## 商工会が目指す姿

『自然と芸術が溢れる  
地域の未来を灯す河辺雄和商工会』

## プログラム推進スローガン

『行きます。聴きます。提案します。』  
『活きます。効きます。伴走します。』

## 会員限定販売!!

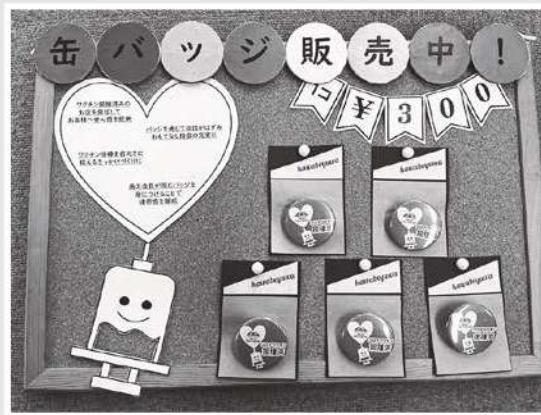
コロナワクチン接種済み缶バッジを制作しました

お店から元気と安心を発信し、地域全体に元気をもたらしたいとの思いを込め、「コロナワクチン接種済み缶バッジ」を制作しました。

この缶バッジを通じて、お客様を、お店を、そして地域（まち）を元気にできればと願っています。

バッジのデザインには「ワクチンを接種することで、ハートの輪が広がり、地域【かわべゆうわ】を守る」という意味を込めました。

商工会事務局にて販売しておりますので、従業員やご家族用にいかがでしょうか。



1個300円で販売中です!

# 「新春のつどい」を開催

河辺雄和地域の商工業者の賀詞交換の場である「新春のつどい」を1月14日にプラザクリプトンにて開催しました。

第一部の「経営講習会」では、枝川経営指導員が国際教養大学生の創業に向けた伴走支援をテーマに「経営支援事例発表秋田県大会」で最優秀賞を獲得した支援事例を発表した後、その支援を受けて創業した株アウトクロップ代表取締役の栗原エミルさんも登壇し、商工会の支援を受けての感想や喜びの声を紹介くださいました。続いて開催した「新春講演」では、雄和のご出身でもある秋田県信用保証協会の堀井啓一会長より“河辺雄和の地に 育てられ 励まされ”と題し、河辺雄和の活性化や商工業者の皆様へ力強いエールをいただきました。

第二部「新春のつどい」には多数のご来賓をお招きし、全国商工会連合会から女性部功労者として表彰された佐々木昌子女性部長へ表彰状の伝達を行ったほか、コロナウイルス感染症の拡大を考慮し残念ながら懇親会を中止としましたが、参加者同士の賀詞交換を通じて相互の交流と持続的な発展を誓いました。



事例発表する枝川指導員



新春講演の講師 堀井啓一氏



齊藤会長のご挨拶



穂積秋田市長のご挨拶

お知らせ

## 雄和支所会館の解体工事について

当商工会雄和支所会館は、昭和58年に国・県・市からの補助と当時の商工会員のご協賛により建設され、これまで地域商工業の拠点として機能してまいりました。

商工会合併後も支所会館として活用してまいりましたが、平成24年3月をもって河辺本所会館に機能を統合して閉所し現在に至っております。

その後は、商工会備品の保管等事務スペースとして維持していましたが、近年は経年劣化による老朽化が顕著となり、今後の維持管理の負担が懸念される状況にありました。

そこで、本年度通常総会において“雄和支所会館を本年度内に解体する”旨のご承認をいただき、現在解体工事を進めさせていただいておりますので、お知らせします。

工事にあたり、去る12月17日と20日の両日には会館内に所蔵している事務机等の事務備品を格安にお譲りする「低廉譲渡会」を開催したところ、多くの会員にお立ち寄りいただき雄和支所会館を懐かしみながら、事務備品を引き取っていかれました。雄和支所の備品が今後は各事業所で活躍してくれることで、河辺雄和の商工業の持続的な経営に貢献してくれることを願っております。



解体前の雄和支所会館(8月6日撮影)



「低廉譲渡会」の様子(12月17日、20日)

## 移動商工会（河辺地区・雄和地区）を開催

商工会員同士の親睦と商工会サービスの向上を目的とした「移動商工会」を河辺地区と雄和地区で開催しました。

11月29日（月）には「河辺地区」で、翌30日（火）には「雄和地区」で開催した移動商工会では、まずは2023年春以降にJR和田駅でも導入予定の電子マネー「Suica」からの消費を取り込むことを目的にキャッシュレス決済への対応セミナーを開催しました。

続いて出席者全員による自己紹介、「ワクチン接種済み缶バッジ」のお披露目など、より良い商工会サービスに向けた意見交換を行いました。その後の「懇親会」では、参加者皆様が久しぶりの懇談に満面の笑みを浮かべて会員同士の交流を深めていました。



河辺地区:11月29日(月)開催



雄和地区:11月30日(火)開催



## 事業計画策定セミナー（事業計画コース）

11月25日（木）商工会館にて、「伴走型小規模事業者支援推進事業 事業計画策定セミナー（事業計画コース）」を開催しました。

講師に中小企業診断士でM.Sコンサルティング 代表 佐瀬道則氏をお迎えし、事業再構築補助金の活用方法や事業計画立案のポイントなどコロナ禍において事業を継続するためのヒントをご教授頂きました。

セミナーには11名が参加し、参加者からは「事業計画は事業を行っている上で無くてはならないものと理解できた。」「計画書を作成していくので、是非商工会から支援していただきたい。」などの意欲に満ちた声が寄せられました。

商工会では引き続き事業計画の策定を目指す事業者の皆様を伴走型で支援して参りますので、まずはお気軽に商工会までご相談ください。



分かりやすい言葉で説明する佐瀬先生



熱心に聞き入る受講者

### 相談受付中

新型コロナウイルスの影響を受けている事業者を支援します



#### ●特別融資制度・相談窓口を設置しております

- ・県内中小企業・小規模事業者が対象です。
- ・詳しくは当協会またはお近くの金融機関へお問い合わせください。



**秋田県信用保証協会**

<https://www.cgc-akita.or.jp>

【秋田東営業室】TEL 018(863)9016 FAX 018(863)9010  
〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 秋田県商工会館2階



# 青年部・女性部だより



## 青年部

### 経営者スキル習得塾を開催しました

令和3年12月3日(金)商工会館にて、「経営者スキル習得塾」を開催しました。講師に秋田県事業承継・引継ぎ支援センターの嵯峨貢氏と小笠原正武氏をお迎えし、「親族内承継を円滑に進めるためには」をテーマに「事業承継を円滑に成功させるポイント」を分かりやすく説明していただきました。特に「事業承継計画書を作成する重要性」や「現経営者の気持ちを理解すること」については、熱心に聞き入っている様子でした。



事業承継に興味津々のみなさん

## 女性部

### 湯沢市・羽後町の魅力をたっぷり視察して参りました

11月8日(月)気持ちのよい秋晴れのなか、湯沢市・羽後町の地域資源活用、賑わい創出への取り組みを視察して参りました。

「道の駅うご 端縫いの郷」にてお買い物物や人気の羽後ジエラを堪能したあと、湯沢市の築100年以上の歴史ある建物をリノベーションして建てられた「momotose」にて地元のお野菜やお味噌、お醤油を使った月替わり膳をいただきました。お腹いっぱい食べたあとは、昔ながらの「石孫本店」と、カフェを併設したおしゃれな「ヤマモ味噌醤油醸造元」を視察しました。最後に、「わかさ菓子店」にて、和菓子の手作り体験をしました。



ヤマモ味噌醤油醸造元さんにて

視察研修を通して、地域資源の活用、地域外からの来訪者を楽しませるおもてなしの気持ちを学ぶことができました。  
久しぶりの事業ということもあり、部員同士マスクをしていても溢れるほどの笑顔で楽しく賑やかに過ごしました。

また今回の視察研修を機に、佐野香帆里さん(㈲佐善建設)と佐藤ちひろさん(尾形昂税理士事務所)の2名の方が新たに女性部にご加入されました。

私たち女性部は、新たな仲間(部員)を随時募集しております!

## 女性部

### 河辺雄和の施設にお花を寄贈いたしました

12月3日(金)奉仕活動の一環として河辺雄和の4つの施設に、今年もクリスマスマードを盛り上げるポイントセニアとシクラメンの鉢植えを寄贈しました。

マスクをしても嬉しそうにお花を見ているのが伝わり、私たちも温かい気持ちになりました。冬はお花が少ない寒い時期ですが、華やかなお花を見て入所者のみなさんや職員の方々には少しでも癒されただけると嬉しいです。

私たち女性部は、これからも様々な活動を通して地域に貢献して参ります。



雄高園の入所者様と一緒に



~河辺雄和の歴史調べ隊~

## 大正11年

県が本田(旧雄和町)に「岩見川孵化場」を設置し、親鮭、親鱒を捕獲して毎年50万尾を孵化して県内主要河川に稚魚の放流を行いましたが、岩見川の改修などが原因して、昭和8年には親魚が不漁となり、漁業不振のため閉鎖されました。

## 第6号 河辺の産業の歴史【漁業編】

岩見川は水量が豊富で流れも清冽で、上流には岩魚や山女が住み、季節になると鮎、鱒、鮭も遡上し、投網などで人々の食膳を賑わしていました。

9代目の佐竹藩主義和(よしまさ)公が漁の様子を御覧になったほか、菅江真澄も岩見川の鮎のことを記しています。

鮎の漁獲方法には、「火ぶり」という方法や、鵜飼いによる方法、鵜縄など変わった方法も多く、年々技法も進歩し漁獲量が多くなるにしたがい、反対に魚の数は減っていました。

## 大正12年

戸島の堰堤がコンクリートで大改築されからは魚が上流に登れなくなり、鮎はもちろん、鮭も鱒も見えなくなったことから、上流の人々はここに魚道を造るよう県に陳情を続け、ようやく魚道ができました。岩見川での鮎漁は県内各地の釣愛好者達で賑わいましたが、度重なる河川改修とコンクリートの頭首工の設置により、魚族の減少が著しく往年の漁獲量は夢物語となりました。

## 昭和24年10月

観光やレジャー面からも岩見川の魚族を保護し繁殖を図る目的で「岩見川漁業協同組合」が設立され、鮎、鱒などの稚魚の放流、捕獲魚種による漁期や魚体に制限を設けるなど、河川の環境整備などに力が注がれています。



豊富な水量を誇る岩見川上流部「伏伸の滝」  
出典:河辺町発行「河辺町史」(昭和60年10月発行)

## 会員のご紹介

新会員を紹介します(受付順/R3.12.10理事会承認分まで)

### さかなや道場秋田駅前店

曾我 雅也 さん

(飲食業)

秋田市中通2丁目7-6

緑屋ビル1F

秋田駅前で居酒屋を経営しています。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



### かけらこや

澤村 博美 さん

(衣類製造業)

秋田市樺山南中町4-5

パターンから縫製・販売まで、自由でパーソナルな服作りをしています。



### 伊藤林産

伊藤 錠治 さん

(林業薪販売)

秋田市河辺岩見字小平岱14-19

豊かな森林資源を伐採し、薪などの資源として活用する事業を行っています。



### 東秋田食品株

長谷川 豊樹 さん

(肉加工品製造業)

秋田市雄和樺川字前椿岱408-1



### (株)グリーンジャケット

田口 榮 さん

(林業造園業)

秋田市岩見字鍛冶屋敷88-2



林業、造園業のほか、墓地・墓石の清掃保守管理や遺品整理も行っています。

### LocalQuest

高橋 新汰 さん

(インターンシップコーディネート業)

秋田市雄和樺川石坂上32-43



秋田の企業と大学生をマッチングする、インターンシップ事業を行っています。

### JIRO & MAZESOBA獎

本川 成一 さん

(飲食業)

秋田市保戸野鉄砲町9-60



二郎系とまぜそばの専門店です。どの味を選んでも外れなしです!

## 商工会員募集中! ご紹介ください!

※代表者の変更などがございましたら、恐れ入りますがご一報をお願いします。

### 「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」～第3弾～ 消費税額の計算方法について

令和5年10月1日より「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。

インボイス制度が導入されることにより、免税事業者から課税事業者へ変更する事業者が多くなることが予想されますので、今回は、「消費税額の計算方法」について理解しましょう。

納税すべき消費税の計算方法は2つあります。

簡易課税方式は、売上高だけで納税額を算出できるので、原則課税方式に比べて計算が簡単です。業種ごとの売上高を把握しておけば、納税額を計算できるというメリットがあります。一方で、外部に支払った消費税は無視するので、外部に支払った消費税の方が多かった場合に受けられた消費税の還付は一切受けられなくなるというデメリットがあります。

なお、簡易課税方式は、基準期間の売上高が5,000万円以下の事業者のみが選択できます。

#### 1 原則課税方式

売上で預かった消費税から外部に支払った消費税を控除し、納税額を算出する方法

#### 2 簡易課税方式

外部に支払った消費税額は無視し、売上で預かった消費税に業種によって定められている「みなし仕入率」を乗じて納税額を算出する方法

国税庁ホームページでは「インボイス制度特設サイト」を設置してインボイス制度の周知を行っておりますのでぜひご覧ください。



特集 インボイス制度

検索

## 税務個別相談会のご案内

商工会では、正しい申告・納税を行っていただくため、税理士による令和3年分の確定申告に係る税務個別相談会を、下記のとおり開催いたしますので是非ご参加ください。

### 【開催日】

令和4年2月28日(月)

3月 4日(金)

3月 9日(水)

3月14日(月)

いずれも事前予約制

【時 間】午後1時～午後4時まで

【会 場】河辺雄和商工会

【内 容】  
 ・所得税に係る決算書及び確定申告書に関する  
 こと  
 ・消費税の申告に関する  
 こと  
 ・その他、経理や記帳に関する  
 ことなど、広く税務  
 に関するこ

令和  
3年分

## 確定申告

### 密を避けて

ご自宅からスマホ・パソコンで  
e-Tax (新機能でますます便利に)

既に80%以上の方が、確定申告会場に  
来場せずに確定申告しています。

### 密を作らない

確定申告会場への入場には  
整理券が必要です。

来場される場合はお早めにお越しください。

詳しくは 確定申告 検索